# あつ意れが大き



ば ば ゆうすけ 馬場 祐輔 ちゃん 1歳

おさんぽ行こうね

類一パパ 香蓮ママ



※応募時の写真を掲載しています。

川那部 紗來 ちゃん 2歳

## <sub>たかあき</sub> 貴章パパ さくらママ

笑顔あふれる毎日をありがとう



### ) 子どもの元気な姿を、載せてみませんか?

役場総合政策課にある応募用紙に記入して、写真を添えて申し込みいただく ムはこちら▼ か、専用申込フォームよりお申し込みください。

申し込み・問い合わせ **役場総合政策課 ☎096(293)3118** メール koho@town.ozu.kumamoto.jp

※原則として、お子さまお一人につき1回の掲載とさせていただきます。



# 要のこんだて学校給食

### タラとキムチのチゲスープ



令和7年4月30日給食献立

○ 回は、切り身魚で手軽に作れる魚介系のピリ辛スープをご紹介します。 キムチ → とみそを使うことで、タラの臭みが抑えられて食べやすくなります。キムチの 量でお好みの辛さに調整して、ぜひご家庭でも作ってみてください。また、うどんを 加えて主食にしてもおいしいですよ。

タラ130 g	鶏ガラスープ(顆粒)
木綿豆腐 %丁	大さじ1
ダイコン %本	ごま油 ・・・・・・・・・・ 小さじ%
ニンジン ½本	いりごま 大さじ1
ネギ ½本	A 表みそ大さじ1・¾ うすくちしょうゆ
白菜キムチ ······ 50 g	<sup>^</sup> Lうすくちしょうゆ
モヤシ ½袋	小さじ½弱
7k450cc	

### 栄養価 (1人当たり)

エネルギー 109kcal	ビタミンA … 219µgRAE
タンパク質 10.6g	(レチノール当量)
脂質3.9g	ビタミンB1 0.09mg
カルシウム 112mg	ビタミンB2 0.13mg
鉄 ······ 1.4mg	ビタミンC12mg
	食塩相当量 ······· 1.7g

### 作り方 (所要時間約30分)

- ①タラは一口大に切る。
- ②木綿豆腐はさいの目切り、ダイコン・ニンジンは短冊 切り、ネギは小口切り、白菜キムチはざく切りする。
- ③モヤシは洗って、ひげ根を切る。
- ④鍋に水・鶏ガラスープ (顆粒)・ダイコン・ニンジンを 入れて煮る。
- ⑤沸騰したら灰汁をとり、弱火で10分ほど煮る。
- ⑥⑤にタラ・木綿豆腐・③を加える。
- ⑦タラに火が通ったら、白菜キムチ・A を加える。
- ⑧ひと煮たちしたら火を止め、ネギ・ごま油を加える。
- ⑨⑧を器に盛り、いりごまを振りかける。

# 押さえておけば

## 大津町の情報が 分かる!

# 大津町の情報発信





インスタグラム



からいもくん便り (こちらから 空メールを送信)

公式LINE





## information

## 公共施設電話番号

大津町役場(代表)	096 (293) 3111
子育て・健診センター	096 (294) 1075
人権啓発福祉センター(隣保館)	096 (293) 7920
人権啓発福祉センター(児童館)	096 (292) 9777
生涯学習センター	096 (293) 2146
総合体育館	096 (293) 8088
おおづ図書館	096 (294) 8011
歴史文化伝承館	096 (293) 4100
オークスプラザ	096 (293) 1807
大津地区公民館分館	096 (294) 2033
まちづくり交流センター	096 (292) 0212

防災行政無線の情報は次の電話番号で聞き返 すことができます。

**2096 (292) 9415** 





### ゆっぴーのワンポイント

●交通ルールを守り、 思いやりを持って、 みんなで交通事故を ゼロにしましょう。





区分	3月中(前年同期比)	本年累計(前年同期比)
大津署管内	<b>38</b> (+5)	<b>92</b> (+11)
うち大津町	<b>13</b> (+2)	<b>28</b> (-2)
主な 発生犯罪	窃盗犯(自転車盗、万引き)	

### 発牛件数 **17**(+1) **55** (+7) 6(+4)**19**(+8) $0(\pm 0)$ $0(\pm 0)$ $0(\pm 0)$ $0(\pm 0)$ **21** (+3) **70** (+13) 9(+7)**25** (+10)

※( )内の数値は前年同期比 ※死者数は30日以内死亡の場合

### 災害から「命」を守るために

近年、全国的に豪雨や台風による 大規模災害が相次いで発生しており、 昨年も全国各地で大雨や台風の上陸 などにより、大きな被害をもたらし ました。

本県でも大雨などの影響で死傷者 や住家被害が発生するなど、県民生 活に大きな影響をもたらしました。

このような状況の中、令和6年 1月に発生した能登半島地震では、 多数の死傷者・住家被害が発生し、 1年以上が経過した現在でも復興は 道半ばであり、ひとたび大規模災害 が発生すれば生活への影響が長期化 することが予想されます。

また、昨年8月には南海トラフ地 震臨時情報(巨大地震注意)が初めて 発表され、南海トラフ地震の発生が 高まる中で災害への備えはより必要 性を増しています。

これまで災害による被害が少な かった地域でも、予想以上の降雨や 地震などにより災害が発生する可能 性が考えられることから、常日頃か ら食料、生活用品などの準備や避難 要領を確認するなど、起こりうる災 害に備えることが大切です。



21 広報おおづ 2025.6 広報おおづ 2025.6 20